



調整役であるケアマネジャーに関しても韓国では存在していません。幅広く制度を周知し活用するためには必要不可欠な専門職かと思えます。福祉相談職として社会福祉士は存在しますが、制度そのものに専従する専門職は見当たらなかったように思えます。

幾つかの制度的な違いはありますが、高齢者福祉・地域福祉の基本的な理念や思いは日本も韓国もそう大きく違うことはないかと思えます。

日本も韓国もこれからの福祉の課題としては、ともに人材の不足、予算の不足、制度の充実、国民の理解などがあげられるでしょう。特に介護・福祉従事者の身分保障と報酬の充実が課題克服の大きな鍵となるように思えました。

<報告者>

稲田順也（高安の郷）・上田玄彦（ピュア）・坂上昌弘（しあわせの郷）
福森 潔（寿光園）・松山弘幸（大畑山苑）